

2004年度

英米文学科 卒業論文題目一覧

- 天賀谷 通 明 ビート・ジェネレーションの自己探求 —Allen Ginsber『吠える』(HOWL)からの考察
- 村 上 武 司 PUNK・MUSICの学問的可能性 —Sex PistolsとPUNKの歴史的側面からの考察
- 村 野 暁 子 障害者と向き合う：障害者理解と支援体制
- 高 野 絵里子 『ロミオとジュリエット』における動植物の意味と役割
- 青 山 梓 *Jane Eyre*にみる「場所」と「居場所」—ジェインと実存
- 阿 部 匠 1920年代のアメリカの金持ち・ギャング・自動車 —フィッツジェラルド、アル・カポネ、フォードの軌跡
- 有 馬 勇 人 “非行”と“いじめ”の日英比較
- 飯 塚 良 樹 The Achievements of Irish Gangs in “The Draft Riots” in Herbert Asbury’s *The Gangs of New York*
- 川 又 沙 智 殺人から見出すIdentity —Agathaが殺人に託したものとは
- 北 山 侑 美 愛情が導く罪と人間の弱さ
- 熊 谷 めぐみ E. M.フォスター『眺めのいい部屋』—迷えるヒロイン、ルーシーが選ぶ生きかた
- 杉 山 健 次 エイハブとスターバックの関係—海洋冒険小説としての『白鯨』
- 竹 内 雅 子 ジョン・スタインベック『はつかねずみと人間』『赤い小馬』が伝えてくれたもの
- 坪 内 美緒子 赤毛のアンにおける魅力とその保守性について
- 中 野 英 恵 マーガレット・ミッチェルと『風と共に去りぬ』—南北戦争の世界
- 永 井 友 乃 シルヴィア・プラスの海の神話
- 福 島 南 美 William Wordsworth の描く「きらめき」がある自然詩 —‘I Wandered Lonely as a Cloud’
- 堀 弘 孝 『アメリカの息子』と『ブラック・ボーイ』比較、考察 —Bigger を通じて見る Wright の訴え
- 三 國 海 1970年のアメリカに於ける African-American 女性の闘争及

- び protest
- 美濃口 綾 乃 *Sense and Sensibility* に見る Elinor の人間観察
- 宮 内 奈 緒 日本におけるShakespeare演劇の可能性
- 森 岡 浩 希 コミュニケーション能力育成の視点による中学校英語教科書
task 分類
- 山 脇 裕 子 Woody Allen's Jokes from His Films
- 長 岡 茂 雄 日本の「国際化」の「夢」—隠された「夢」と潜在的「苦痛」
- 皆 木 加奈子 英語におけるフランス語からの借用語 —自然選択としての
借用語
- 森 永 真悠子 *The Great Gatsby*における1920年代のアメリカの繁栄とその
影

英米文学専攻 修士論文題目一覧

- 福 田 篤 史 Man at the Breakfast-Table : His Religion, His Science, His
Poetry
- 柴 田 紀 子 A Positive Feeling of Loss : Toward the Emptiness, Filling It
with Memory and Imagination in Paul Auster's *Moon Palace*